社会福祉法人健翔会

新年のご挨拶

令和６年（2024 年）１月５日　理事長　渡辺　弘

健翔会　法人本部
2023 年の報告

2023 年３月　理事会
　次年度予算審議
　当年度補正予算審議

2023 年５月　監事監査
2023 年５月　理事会
　前年度決算審議

2023 年６月　評議員会
　前年度決算承認

2023 年６月　理事会
　登記関連審議

2023 年 11 月　理事会
　就業規則の改正
　奨学金返済補助規程
　事業活動経過報告
　予算執行状況報告

2023 年５月
監事監査を受ける理事長(右)
ガバナンスの確認も重要です

2023 年６月
評議員会にて前年度決算状況を報告する理事長(中央)

2023 年４月１日
通所セレモニーにて

コロナ禍でしたが、新しく利用開始された５名のご利用者を迎え入れるセレモニーを開催しました。
新しいご利用者の人生、ご家族の人生についての節目になる日であると話された渡辺理事長。

新年のスタートに当たり、ご利用者（児）の皆様、ご家族の皆様、そして役職員の皆様に年頭のご挨拶を申し上げます。

私の住む埼玉県行田市では、元日の未明より家を揺らすほどの大風となりました。この風により、元日は晴天となり、初日の出がとてもきれいでした。

毎年のことですが、元日は家族が集まりニューイヤー駅伝をテレビで鑑賞しながら、大きな声で笑っていましたが、その時、携帯電話の緊急地震速報がけたたましく鳴り驚きました。能登大地震が発生した瞬間でした。震度７の地震に加え津波も発生し、帰省中の家族が亡くなったと連日報道されています。２日には羽田空港事故。JAL と海保の貨物機が衝突し、JAL の乗員は全員無事でしたが、海保の乗員５人が亡くなるなど大事故になりました。

私は小学生の見守り隊として毎朝歩いていますので、体調を整え盤石な１年にしたいと思っています。そして「1 年の計は元旦にあり」です。考えを整理し、どう行動するか、考えていきたいと思います。

2023 年（令和５年）の地域・国内の出来事

2023 年は新型コロナ感染症が落ちつき始め、５月には「5 類」に移行しました。今まで制約のあった活動は自由度が増しました。2023 年は何といってもワールドベースボールクラシック（ＷＢＣ）で 14 年ぶりに日本が優勝したことでしょう。連日テレビでも取り上げられ、大いに盛り上がりました。

次の話題はジャニーズの性加害問題でしょう。既に亡くなっているジャニー社長がタレント育成中の子どもたちに対して性加害をしたことが明るみになりました。夢を追いかける子どもたちの「夢」が踏みにじられました。その他、38 年ぶりの阪神の「あれ」が話題になりました。皆さん「あれ」、知っていますよね。

その他、藤井竜王八冠、ビックモーター不正請求、福島原発の処理水放出、闇バイト「ルフィ」の逮捕、物価高騰という話題もありました。物価高騰は、昨年来の１ドル＝150 円まで下落したまま、日本は 30 年間ほぼ成長０に対し、世界は毎年 2%以上の成長を続け、結果、日本だけ取り残された状態であることが、輸入物価の高騰で初めて分かりました。なんと、国民一人当たりの GDP は 2000 年にはアメリカを上回る世界２位だったのに、2021 年には 24 位、2023 年はさらに低下し、日本より低いのは旧共産国となっているそうです。先進国とは名ばかりの日本だということを改めて考えなくてはいけないということです。

コロナ感染が落ちつき、インバウンド需要も高まり、徐々に動き始めた日本。時代の流れは、元日の強風により雲が無くなり晴天になった様子にそっくりです。

2023年10月
健翔会合同運動会で優勝旗の
返還を受ける理事長(右)

2023年11月
理事会で、活動状況等の報告や
奨学金の返済補助手当の新設の
説明受ける理事長(中央)

2023年12月
クリスマス会の書道員を務める
理事長(左下)

健翔会の事業紹介

障害福祉サービス事業
- 生活介護　麦の穂
- 生活介護　大 地
- 特定相談支援、障害児相談支援
  相談支援センターくじらぐも

障害児通所支援事業
- 放課後等デイサービス、児童発達
  にじいろ
- 放課後等デイサービス
  にじいろプラス

障害児(者)生活サポート事業

障害児(者)日中一時支援事業

太陽光発電事業

地域生活応援事業

埼玉県民あんしん発電事業

2023年（令和5年）の健翔会を振り返る

健翔会の2023年のNo.1ニュースは前年から工事が始まったにじいろの新築工事、そして竣工、運営開始。それに合わせて、新規放課後等デイサービスにじいろプラスの開業です。4月1日には野中あつし代議士をはじめ、柿沼県議、石井市長他たくさんの来賓をお招きして、盛大に竣工披露宴を開催いたしました。皆様にこれからの子どもたちの活動の場が披露できて大変良かったと思います。移転・新築したにじいろも順調に推移しています。また、新規開業しましたにじいろプラスにおいては、VR（バーチャルリアリティ）を教材に取り入れる等したところ、利用したい児童・家族から多数の問い合わせがきております。

麦の穂・大地において、定員を上回る受け入れをしていることから、これを解決するために、新規事業所の開設をスタートさせています。合わせて、GHの建設に向けても土地交渉が進んでおり、皆様に良い知らせができるよう活動しています。

職員の皆さんへの2024年（令和6年）のお願い

2006年9月設立の健翔会は18年目になります。スタッフの皆さんの力が蓄えられ、新しいことへのチャレンジができるようになりました。

ヒット商品を作るプロデューサーの思考を読み説く記事を紹介しますと、ヒット商品をつくるためには、正しいターゲットとセールスポイントを見つける、だそうです。

健翔会をヒット商品にするためには、ターゲット＝ご利用者児やご家族が、健翔会のサービスがどう認識されれば利用してもらえるのかを突き詰めたポイント。つまり、利用者児の利用したい欲求に刺さるサービスのポイントを見つけることです。

私たちが考える利用者児とは？

私たちの提供するサービスとは？

これを考え、追求していく1年にしていきましょう。そのためにもたくさんの失敗が必要です。その中の1つか2つが将来に結び付いていくキーポイントになるからです。

そこで、「新しい提案、サービスが求められている」ということを何度も飲み込んでください。腹に落ちるまで何度もです。

失敗は次に成功するためのノウハウですし、失敗の原因を追究することはあっても、やらない言い訳なんて聞きたくありません。まずはやる→失敗する→次を考える、を繰り返しながら進んでいきましょう。これからの健翔会も、ご利用者のニーズを追い風にして新しい事業に取り組んでいきますが、ニーズに応えるためにもたくさんのノウハウが必要で、そのノウハウ集めをしていきましょう。

今春には新卒者を複数名受け入れます。また障害者雇用の対象法人となるなど、徐々に大きな組織になってきました。が、小さかった時と同じように皆さん一人一人のチャレンジと失敗が、後の大きな成功へ導いてくれます。「健翔会、何かやってるな？」そう言われるようになってください。

おわりに

にじいろプラスのVRやARを教材に取り組むことは新鮮でした。正直「なんのこと？」です。でも、それを聞いたご家族は是非利用したいと殺到しました。以前も話しましたが「マンネリ」がダメなのです。マンネリとは「型にはまったやり方を繰り返し、独創性や新鮮さを失うこと」です。どんな経験も、初めの一回は新鮮で感性を刺激されるものです。しかし何度も同じ経験をしていくうち、感性は失われ、単に同じことを繰り返しているだけになります。同じことを繰り返していてはダメ！です。

社会福祉法人健翔会
〒361-0007
埼玉県行田市小見1141番地1
電話:048-554-8815
FAX:048-554-8814
URL:https://kenshokai.net
ブログ:https://www.facebook.com/kenshokainet